

2020年度 評議員会回答集計

学校法人 信望愛学園

西宇部小百合幼稚園

今年は、コロナ禍の緊急事態宣言下の中、評議員会は書面開催となりました。園代表の評議員として役員さんに ①よりよい幼稚園づくりアンケートの集計結果 ②教職員自己評価の集計結果を元に回答頂きました。

評議委員：保護者会役員 男性 4 名 女性 6 名 地域代表 1 名

1. よりよい幼稚園づくりアンケートの結果を受け、

☆アンケートから読み取れた事

- * 先生方は一貫した教育理念のもと、子ども達の成長に丁寧に関わっており、子ども達は幼稚園に楽しく通っている。保護者もそのことに満足し、園を信頼している。
- * 保護者のコメントからは出来る事が増え成長したことが窺えるが「挨拶」や「身支度」の数値はやや思うや思わないが高く出ている。個人差はあると思うが基本的な日常生活動作について弱い傾向にあるのではないか。
- * このコロナ禍にも関わらず、園への評価は全体的に良かったと思います。お子様の成長への評価は家にいる時間が長かった分、厳しめになっているのかと思われます。
- * 全体的に見て、年間目標の目標をしっかりと達成できていると思う。
- * 自分でやりたい事を選び、実践する事で日々成長を感じている方が多い。
- * 思わないと答えられた方が 1 名でもおられるのが気になります。「思わない」と選択する理由とか、経緯とかを知る必要も大切だと思った。少数意見の方に耳を傾けるとか、きちんと話を聞いて理解する事も大事だと思う。

☆継続しておく事

- * 子どもを中心とした保育や行事のあり方。
- * 子ども自身が考え、選択し最後までやり遂げられるような関わり方をすること。
- * HP、インスタで情報発信は、とても良いと思います。
- * 先生方と保護者間の情報共有を今まで通り継続する事が大切。
- * 子どもを中心とした行事や先生方の丁寧な対応、お仕事を中心としたモンテッソーリ教育は満足されている方が多かったので、今のまま継続していただきたいです。
- * 勉強会(参加したくても出来ない人、参加する気がない人…様々と思いますが)や資料配布など、保護者全体が知ることができる機会を定期的につけておくことで、モンテ教育において先生

方の価値観や園としての考え方を継続的に提示できるのかなと思います。

* コロナ対策は、行事等で分散型にして開催するとか、クリスマスお祝い会の時にマウスシールドをして園児に発表させるとか、給食の時もシールドを活用されているのを子どもに聞いたりして、園でいろいろな防止対策に努められてるのを実感したのでそこはまだしばらく継続して頂きたい。

☆改善すべき事

* “すすんで挨拶ができていないか”の質問で“思わない”の割合が高かったので、挨拶を大切にすよう、幼稚園だけでなく家庭でも同様に積極的に働きかける必要がある。

⇒園全体の取り組みとして、挨拶を自らできる環境を作っていきたいと思います。

* たまに情報、伝達の内容が変更になった時、ごちゃごちゃになる時がある。

⇒情報の伝え方に十分配慮し、分かりやすい伝達に心掛けます。

* <お子様の成長について>のアンケート結果は、園と家庭と共に取り組んでいかなければならないことだと思えます。自分も含めて、モンテッソーリ教育は園だけではないということの意識付けが大切だと思えます。

* 基本となるモンテッソーリ教育が、私自身も勉強不足なのは実感しており、なかなかコロナ禍で勉強会を開くのも難しいのは承知しておりますが、やはり資料だけでは伝わらないので、音楽参観、体操参観のように、実際に話を聞けたり、観たり出来る場を作って頂けたらと思う。

⇒今年一年コロナ禍の中で、工夫次第で出来る事も少しずつ増えてきたような気がします。来年度は、モンテッソーリの勉強会も工夫しながら再開していきたいと思います。また、職員スキルアップの為の研修も進めて参りたいと思います。

* カトリックについての教育は、子ども達にとってはスーッと入っていくのかもしれませんが、大人にとっては馴染みがうすいと、どうとらえたら良いのか難しいなと感じます。子どもと共に歩むために親の興味や理解を高めることが課題だと感じます。

2. 教職員自己評価の集計結果からご意見等

3. その他西宇部小百合幼稚園がより良くなるための提案・具体策など

沢山の、ご提案・アイデアを挙げて頂きました。改善点と重複する所がありましたので、スペースの都合上、割愛させていただきます。

職員には、ご回答いただいたもの全て情報共有し、具体的に次年度どうしていくかを考えて参ります。子どもにとって、ベストな保育ができるよう邁進してまいります。